

平成24年度

小山市水道事業会計

決算審査意見書

小山市病院事業会計

小 山 市 監 査 委 員

小監第 40 号
平成 25 年 8 月 2 日

小山市長 大久保 寿夫 様

小山市監査委員 高 田 純 子

小山市監査委員 小 川 一 久

小山市監査委員 青 木 美 智 子

平成 24 年度小山市公営企業会計の決算審査意見書について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定により、審査に付された平成 24 年度
小山市水道事業会計及び小山市病院事業会計の決算を審査したので、その結果
について次のとおり意見書を提出する。

目 次

病院事業会計

第1	審査の対象	1
第2	審査の期間	1
第3	審査の方法	1
第4	審査の結果	1
1	業務の概要	2
2	予算の執行状況	3
(1)	収益的収入及び支出	3
(2)	資本的収入及び支出	4
(3)	一般会計補助金等	4
3	営業成績	5
(1)	収 益	5
(2)	費 用	6
(3)	経営比率	6
4	財政状態	6
(1)	資 産	6
(2)	負債・資本	7
(3)	企業債	7
(4)	一時借入金	7
(5)	他会計出資金	7
(6)	貯蔵品	7
(7)	財務比率	7
5	総括的意見	8
6	資 料	10

平成24年度小山市病院事業会計決算審査意見書

第1 審査の対象

平成24年度小山市病院事業会計決算

第2 審査の期間

平成25年6月3日から平成25年8月2日まで

第3 審査の方法

審査に付された決算書及び付属書類について次により審査を行った。

- 1 審査に付された書類が関係法令に準拠して作成されているか。
- 2 計数に誤りがないか。
- 3 会計事務が適法な手続きによって処理されているか。
- 4 収入の確保及び支出の執行は適正に行われているか。
- 5 経営は合理的に運営されているか。
- 6 財政状態はどうか。

等について調査照合を行い、審査を補足するため関係職員から説明を聴取するとともに定例監査及び例月出納検査の結果を参考とした。

第4 審査の結果

審査に付された決算書及び付属書類は、地方公営企業関係法令及び小山市病院事業の財務に関する特例を定める規程に準拠して作成されたもので、平成24年度の経営成績及び平成24年度末の財政状態を適正に表示しており、決算の計数については正確なものと認めた。

なお、病院事業の決算諸表に表示するところにより、業務の概要、予算の執行状況と経営成績及び財政状態を考察検討した結果は、次のとおりである。

(注) なお、意見書中、小数点第1位、千円を単位として表した数字は、原則として四捨五入としたが、端数を整理するため調整した数字もある。

1 業務の概要

本年度の患者総数は 233,623 人で前年度 226,586 人と比較して 7,037 人(3.1%)の増加となっている。これを入院患者、外来患者別にみると、入院患者が 81,757 人で前年度 81,949 人と比較して 192 人(0.2%)の減少、外来患者が 151,866 人で前年度 144,637 人と比較して 7,229 人(5.0%)の増加となっている。一日平均では、入院患者が 224 人で外来患者が 620 人である。

人間ドックの利用者は 888 人で、前年度の 816 人と比較して 72 人(8.8%)の増加である。

また、検査・その他の件数は、臨床検査、レントゲン、内視鏡、手術、理学療法において増加しているが、調剤、給食において減少している。

表 1 患者数の推移

区 分	入 院			外 来		
	24年度	23年度	22年度	24年度	23年度	22年度
内 科	人 14,890	人 15,612	人 16,133	人 35,542	人 35,131	人 36,395
神 経 内 科	9,848	8,106	8,243	11,490	9,457	6,847
循 環 器 科	10,032	9,130	9,641	14,623	14,191	14,516
消 化 器 内 科	10,038	11,399	12,427	15,916	15,497	16,713
小 児 科	4,009	3,958	4,304	11,236	10,944	10,595
外 科	11,497	12,264	13,058	12,921	11,230	11,386
脳神経外科	—	—	4,094	5,008	5,618	8,254
整 形 外 科	17,647	17,993	15,224	22,039	20,107	22,160
皮 膚 科	—	—	—	3,175	3,447	3,210
泌 尿 器 科	2,121	2,480	1,244	11,227	10,559	10,399
産 婦 人 科	—	—	4,830	2,246	1,614	8,448
眼 科	—	—	670	—	—	13,839
耳 鼻 咽 喉 科	1,675	1,007	1,156	6,119	6,703	7,854
麻 酔 科	—	—	—	244	139	—
計	81,757	81,949	91,024	151,866	144,637	170,616
人間ドック	—	—	—	888	816	785
合 計	81,757	81,949	91,024	152,754	145,453	171,401

表2 検査・その他の件数

区 分	平成24年度	平成23年度	平成22年度
臨床検査	1,226,348件	1,200,117件	1,172,564件
レントゲン	51,630件	48,549件	47,819件
内視鏡	3,489件	3,120件	2,712件
手術	1,223件	1,170件	1,388件
分娩	0件	0件	207件
理学療法	29,796件	26,048件	28,634件
調剤	89,761件	93,993件	91,506件
給食	189,806食	190,214食	204,808食
うち流動食の経管薬	854食	564食	594食

2 予算の執行状況について

本事業年度における予算・決算の概要は別表1に示すとおりであるが、これを部門別にあげれば次のとおりである。なお、計数は消費税を含んだ額となっている。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入	平成24年度	平成23年度	平成22年度
予算額	5,705,000千円	5,663,000千円	6,336,000千円
決算額	5,546,867千円	4,993,039千円	5,552,824千円
差引増減	△158,133千円	△669,961千円	△783,176千円
執行率	97.2%	88.2%	87.6%

収益的収入の決算額は5,546,867千円であり、予算額5,705,000千円に対して97.2%の執行率で158,133千円の収入減となっている。これを前年度決算額4,993,039千円と比較すると553,828千円(11.1%)の増収となっている。医業収益、医業外収益ともに増収している。

収益的支出	平成24年度	平成23年度	平成22年度
予算額	5,705,000千円	5,663,000千円	6,336,000千円
決算額	5,499,314千円	5,393,053千円	5,558,232千円
不用額	205,686千円	269,947千円	777,768千円
執行率	96.4%	95.2%	87.7%

収益的支出の決算額は5,499,314千円であり、予算額5,705,000千円に対して96.4%の執行率で205,686千円の不用額を生じている。これを前年度決算額5,393,053千円と比較すると106,261千円(2.0%)の増加となっている。医業費

用は増加しているが、医業外費用、特別損失は減少している。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入	平成24年度	平成23年度	平成22年度
予算額	266,667千円	430,218千円	280,177千円
決算額	254,865千円	401,716千円	277,775千円
差引増減	△11,802千円	△28,502千円	△2,402千円
執行率	95.6%	93.4%	99.1%

資本的収入の決算額は254,865千円であり、予算額266,667千円に対して95.6%の執行率で、11,802千円の収入減となっている。これを前年度決算額401,716千円と比較すると146,851千円(36.6%)の減収となっている。企業債、出資金が減収している。

資本的支出	平成24年度	平成23年度	平成22年度
予算額	336,638千円	570,743千円	431,611千円
決算額	325,776千円	517,958千円	430,136千円
翌年度繰越額	0千円	0千円	0千円
不用額	10,862千円	52,785千円	1,475千円
執行率	96.8%	90.8%	99.7%

資本的支出の決算額は325,776千円であり、予算額336,638千円に対して96.8%の執行率で10,862千円の不用額を生じている。これを前年度決算額517,958千円と比較すると192,182千円(37.1%)の減少となっている。企業債償還金は減少しているが、建設改良費(医療機器等購入費)は増加している。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額70,911千円は、過年度分損益勘定留保資金63,533千円と当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額7,378千円で補填した。

(3) 一般会計補助金等

収益的収入における一般会計補助金等は757,888千円で前年度544,985千円と比較して212,903千円(39.1%)増加している。総収益に占める割合は13.7%で前年度の10.9%と比較して2.8ポイント上昇している。補助金等の内容の主なものは、救急医療の確保に要する経費188,462千円、病理解剖に要する経費34,567千円、未熟児医療に要する経費37,648千円、財政調整資金340,000千円などとなっている。

なお、資本的収入における一般会計補助金等は、166,865千円である。

3 営業成績について

本事業年度における損益計算書は別表2のとおりである。

本年度の総収益は5,537,305千円で前年度4,983,596千円と比較して553,709千円(11.1%)の増加となっている。これに対する総費用は5,491,479千円で前年度5,385,514千円と比較して105,965千円(2.0%)の増加となり、差引45,826千円の純利益を計上したことにより、累積欠損金は1,289,577千円(前年度1,335,403千円)となっている。

また、流動資産から流動負債を差し引いたマイナスの額が不良債務額となるが、本年度末で535,824千円のプラスとなっている。

(1) 収益内容について

区 分	平成24年度	平成23年度	平成22年度
医 業 収 益	4,880,550千円	4,569,301千円	5,008,361千円
医 業 外 収 益	656,755千円	414,295千円	534,931千円
特 別 利 益	0千円	0千円	0千円
合 計	5,537,305千円	4,983,596千円	5,543,292千円

医業収益は4,880,550千円で前年度4,569,301千円と比較して311,249千円(6.8%)の増加となっている。これは入院収益、外来収益、その他医業収益ともに増加したためである。

医業外収益は656,755千円で前年度414,295千円と比較して242,460千円(58.5%)の増加となっている。これは他会計補助金、負担金交付金、その他医業外収益が増加したためである。

表3 患者一人当たりの薬品費及び収益比較表

区 分	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	金 額	前年比	金 額	前年比	金 額	前年比
薬 品 費	2,802円	90.9%	3,083円	106.3%	2,899円	102.8%
医 業 収 益	20,891円	103.6%	20,166円	105.3%	19,142円	101.8%

(2) 費用内容について

区 分	平成 2 4 年度	平成 2 3 年度	平成 2 2 年度
医 業 費 用	5,354,185 千円	5,239,780 千円	5,397,055 千円
医 業 外 費 用	129,244 千円	130,765 千円	135,672 千円
特 別 損 失	8,050 千円	14,969 千円	17,707 千円
合 計	5,491,479 千円	5,385,514 千円	5,550,434 千円

医業費用は 5,354,185 千円で前年度 5,239,780 千円と比較して 114,405 千円(2.2%)の増加となっている。内容は、給与費が 61,794 千円(2.0%)の増加、材料費が 24,681 千円(2.2%)の減少、経費が 71,688 千円(8.7%)の増加、減価償却費が 6,632 千円(3.1%)の増加、資産減耗費が 1,753 千円(71.1%)の減少、研究研修費が 724 千円(7.4%)の増加である。

医業外費用は 129,244 千円で前年度 130,765 千円と比較して 1,521 千円(1.2%)の減少となっている。内容は、支払利息及び企業債取扱諸費が 4,203 千円(17.6%)の減少、雑損失が 2,681 千円(2.5%)の増加である。

特別損失は 8,050 千円で前年度 14,969 千円と比較して 6,919 千円(46.2%)の減少となっている。内容は、平成 19 年度分に係る不納欠損処分が 90 件で 8,050 千円(前年度 110 件・14,969 千円)である。

表 4 医業収益に対する医業費用比較表

区 分	平成 2 4 年度	平成 2 3 年度	平成 2 2 年度
医 業 費 用	109.7%	114.7%	107.8%

(3) 経営比率について

経営比率は、次表のとおりである。

表 5 経営分析表

区 分	24 年度	23 年度	22 年度	算 式
自己資本構成比率	69.0%	59.4%	62.8%	(自己資本金+剰余金) / 負債資本合計 * 100
自己資本回転率	2.2 回	2.1 回	2.4 回	医業収益 / {(期首自己資本+期末自己資本)} / 2

4 財政状態について

本事業年度における貸借対照表は別表 3 のとおりである。

(1) 資産

本年度末の資産総額は 3,342,531 千円で、この内訳は固定資産 2,391,683 千円及び流動資産 950,848 千円である。これを前年度末資産総額 3,525,499 千円と比較すると 182,968 千円(5.2%)の減少となっている。これは固定資産において 74,516 千円(3.0%)、流動資産において 108,452 千円(10.2%)減少したためである。

固定資産の減少の要因は、建設仮勘定が 62,000 千円（皆増）増加したものの、建物が 113,069 千円（6.5%）、構築物が 201 千円（2.9%）、器械備品が 22,908 千円（4.4%）、車輛が 339 千円（15.1%）減少したためである。流動資産の減少の要因は、貯蔵品が 1,666 千円（12.4%）、未収金が 46,473 千円（5.8%）増加したものの、現金預金が 156,591 千円（64.5%）減少したためである。

(2) 負債・資本

本年度末の負債総額は 415,024 千円で、前年度負債総額 727,853 千円と比較すると 312,829 千円（43.0%）減少している。その要因としては、流動負債のうち、一時借入金 が 300,000 千円（皆減）、未払金が 11,863 千円（3.0%）減少したためである。

一方、資本の本年度末総額は 2,927,507 千円で、これを前年度末資本総額 2,797,646 千円と比較すると 129,861 千円（4.6%）の増加となっている。これは借入資本金が 82,830 千円（11.8%）、欠損金が 45,826 千円（3.4%）減少したものの、自己資本金が 166,865 千円（7.8%）増加したためである。

(3) 企業債

本年度の借入総額は 88,000 千円であり、全額を医療機械器具整備事業に充てている。また、本年度の償還額は 170,830 千円で、その結果、本年度末残高は 620,583 千円であり、前年度末残高 703,413 千円と比較すると 82,830 千円（11.8%）減少している。

(4) 一時借入金

本年度末の一時借入金の残高は 0 千円であり、前年度末と比較して、300,000 千円減少している。本年度中における借入残高最高額は 542,000 千円であった。

なお、予算第 6 条で定めた一時借入金の限度額は 1,500,000 千円である。

(5) 他会計出資金

本年度については、一般会計からの受け入れ額は 166,865 千円である。

(6) 貯蔵品

本年度末の貯蔵品の現在高は 15,096 千円で、前年度末現在高 13,430 千円と比較して 1,666 千円（12.4%）の増加となっている。

表 6 貯蔵品

年度 品名	平成 24 年度		平成 23 年度		23 年度に対する 24 年度の増減
	金額	前年比	金額	前年比	
薬品	14,533 千円	113.1%	12,846 千円	73.7%	1,687 千円
給食材料	387 千円	79.8%	485 千円	74.5%	△98 千円
診療材料	176 千円	177.8%	99 千円	104.2%	77 千円
合計	15,096 千円	112.4%	13,430 千円	73.9%	1,666 千円

(7) 財務比率

財政状態を示す財務比率は、別表 4 の経営分析表のとおりである。

5 総括的意見

本年度の病院事業会計における決算の概要は、以上のとおりである。

区 分	平成 2 4 年度	平成 2 3 年度	平成 2 2 年度
医 業 収 益	4,880,550 千円	4,569,301 千円	5,008,361 千円
医 業 費 用	5,354,185 千円	5,239,780 千円	5,397,055 千円
医 業 収 支	△473,635 千円	△670,479 千円	△388,694 千円
医 業 外 収 益	656,755 千円	414,295 千円	534,931 千円
医 業 外 費 用	129,244 千円	130,765 千円	135,672 千円
医 業 外 収 支	527,511 千円	283,530 千円	399,259 千円
経 常 収 支	53,876 千円	△386,949 千円	10,565 千円
特 別 利 益	0 千円	0 千円	0 千円
特 別 損 失	8,050 千円	14,969 千円	17,707 千円
事業収支(当年度純利益)	45,826 千円	△401,918 千円	△7,142 千円

本年度の経営成績をみると、医業収支については 473,635 千円の医業損失を計上した。前年度医業損失 670,479 千円と比較すると 196,844 千円(29.4%)減少している。その要因としては、昨年度に引き続き診療科の休診または一部外来のみの診療となったものの、医療スタッフを含め職員一丸となつての経営努力が身を結び、入院・外来収益が伸びたものと考えられる。なお、入院の 1 日平均患者数は前年度と変わらなかったが、外来の 1 日平均患者数は前年度 593 人から 620 人と 27 人(4.6%)増加し、医業収益に対する職員給与比率は前年度 54.7%から 51.2%と 3.5 ポイント低下している。その結果、効率的な経営状況を示す医業収支比率は、前年度 87.2%から 91.2%と 4.0 ポイント上昇したものの、平成 23 年度地方公営企業年鑑の市立黒字病院平均値(以下、平均値)99.3%と比較すると 8.1 ポイント下回っている。

医業外収支については 527,511 千円の黒字を計上した。前年度 283,530 千円と比較すると 243,981 千円(86.1%)増加している。その要因としては、他会計補助金(財政調整資金)が増額されたことなどが考えられる。以上の結果、経常収支は 53,876 千円の黒字となっている。前年度 386,949 千円の赤字と比較すると 440,825 千円増加となり、これに特別利益と特別損失を加えた事業収支では 45,826 千円の純利益となっている。

なお、経営状況や財政状況を経営分析表で見ると、企業にとって最も重要な指標の一つである経常収支比率は101.0%で、前年度92.8%と比較すると8.2ポイント上昇している。また、経営の安全性を測る自己資本構成比率は、前年度59.4%から69.0%と9.6ポイント上昇し、平均値46.6%と比較すると、22.4ポイント上回っている。一方、医業収支については、前述のとおり損失を計上しており、前年度と同様にその補填を医業外収益、つまり一般会計からの補助金等に依存している。本年度の他会計繰入金対経常収益比率をみると、前年度の10.9%から13.7%に増加しており、平均値8.9%からすると、引き続き高い比率で依存していることが判る。今後とも収益の増収を図りつつ、さらなる経費の削減に努めていただきたい。

市民病院は平成25年4月からの地方独立行政法人化に向け、定款などの整備と共に、平成25年度を初年度とする4年間の中期計画を策定し、新たな経営形態への移行を進めているところである。これにより安全性、経済性、機能性を備えた柔軟な運営により経営改善ができるものと考えられる。また、医業収益の確保と更なる経費削減に取り組み、市民に愛され信頼される病院を目指し、職員が一丸となって常に研鑽に励み、地域医療の核となるためにも、現在休診となっている診療科の一刻も早い開診を望むものである。

資 料

1 予 算 決 算 対 照 表

2 病 院 事 業 会 計 損 益 計 算 書 の
対 前 年 度 比 較 表

3 病 院 事 業 会 計 貸 借 対 照 表 の
対 前 年 度 比 較 表

4 経 営 分 析 表

別表1 予算決算対照表

収益の収入

(単位 円・%)

区 分 科 目	予 算 額		決 算 額			差 引 増 減	備 考 (仮受消費税及 び地方消費税)
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	執 行 率		
病院事業収益	5,705,000,000	100.0	5,546,866,790	100.0	97.2	△ 158,133,210	
1 医業収益	5,057,475,000	88.6	4,889,030,987	88.1	96.7	△ 168,444,013	8,480,348
2 医業外収益	647,523,000	11.4	657,835,803	11.9	101.6	10,312,803	1,146,578
3 特別利益	2,000	0.0	0	0.0	0.0	△ 2,000	

収益の支出

(単位 円・%)

区 分 科 目	予 算 額		決 算 額			不 用 額	備 考 (仮払消費税及 び地方消費税)
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	執 行 率		
病院事業費用	5,705,000,000	100.0	5,499,314,237	100.0	96.4	205,685,763	
1 医業費用	5,607,406,000	98.3	5,417,854,154	98.5	96.6	189,551,846	63,668,693
2 医業外費用	88,359,000	1.6	73,409,939	1.3	83.1	14,949,061	
3 特別損失	8,235,000	0.1	8,050,144	0.2	97.8	184,856	
4 予備費	1,000,000	0.0	0	0.0	0.0	1,000,000	

資本の収入

(単位 円・%)

区 分 科 目	予 算 額		決 算 額			差 引 増 減	備 考
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	執 行 率		
資本の収入	266,667,000	100.0	254,865,000	100.0	95.6	△ 11,802,000	
1 企業債	99,800,000	37.4	88,000,000	34.5	88.2	△ 11,800,000	
2 出資金	166,865,000	62.6	166,865,000	65.5	100.0	0	
3 補助金	1,000	0.0	0	0.0	0.0	△ 1,000	
4 固定資産売却代金	1,000	0.0	0	0.0	0.0	△ 1,000	

資本の支出

(単位 円・%)

区 分 科 目	予 算 額		決 算 額			不 用 額	備 考 (仮払消費税及 び地方消費税)
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	執 行 率		
資本の支出	336,638,000	100.0	325,775,906	100.0	96.8	10,862,094	
1 建設改良費	165,807,000	49.3	154,945,546	47.6	93.4	10,861,454	7,378,357
2 企業債償還金	170,831,000	50.7	170,830,360	52.4	100.0	640	

別表2 病院事業会計損益計算書の対前年度比較表

(単位 円・%)

区 分		平成24年度		平成23年度		前年度対比	
		金 額	構成比	金 額	構成比	比較増減	対比率
収 益	医業収益	4,880,550,639	88.1	4,569,301,601	91.7	311,249,038	106.8
	入院収益	3,090,158,261	55.8	2,846,229,277	57.1	243,928,984	108.6
	外来収益	1,461,521,383	26.4	1,401,462,964	28.1	60,058,419	104.3
	その他医業収益	328,870,995	5.9	321,609,360	6.5	7,261,635	102.3
	医業外収益	656,754,995	11.9	414,294,751	8.3	242,460,244	158.5
	受取利息及び配当金	70,171	0.0	76,010	0.0	△ 5,839	92.3
	他会計補助金	442,458,000	8.0	233,129,000	4.7	209,329,000	189.8
	国県補助金	24,242,456	0.5	26,382,308	0.5	△ 2,139,852	91.9
	負担金交付金	106,830,000	1.9	105,767,000	2.1	1,063,000	101.0
	その他医業外収益	83,154,368	1.5	48,940,433	1.0	34,213,935	169.9
	特別利益	0	0.0	0	0.0	0	—
	固定資産売却益	0	0.0	0	0.0	0	—
	過年度損益修正益	0	0.0	0	0.0	0	—
収 益 合 計		5,537,305,634	100.0	4,983,596,352	100.0	553,709,282	111.1
費 用	医業費用	5,354,185,461	97.5	5,239,779,916	97.3	114,405,545	102.2
	給与費	3,109,817,284	56.6	3,048,023,293	56.6	61,793,991	102.0
	材料費	1,118,561,099	20.4	1,143,241,823	21.2	△ 24,680,724	97.8
	経費	893,202,793	16.3	821,514,514	15.3	71,688,279	108.7
	減価償却費	221,382,688	4.0	214,750,247	4.0	6,632,441	103.1
	資産減耗費	711,436	0.0	2,464,256	0.0	△ 1,752,820	28.9
	研究研修費	10,510,161	0.2	9,785,783	0.2	724,378	107.4
	医業外費用	129,243,543	2.4	130,765,242	2.4	△ 1,521,699	98.8
	支払利息及び企業債取扱諸費	19,737,935	0.4	23,940,760	0.4	△ 4,202,825	82.4
	雑損失	109,505,608	2.0	106,824,482	2.0	2,681,126	102.5
	特別損失	8,050,144	0.1	14,969,134	0.3	△ 6,918,990	53.8
	固定資産売却損	0	0.0	0	0.0	0	—
	過年度損益修正損	8,050,144	0.1	14,969,134	0.3	△ 6,918,990	53.8
費 用 合 計		5,491,479,148	100.0	5,385,514,292	100.0	105,964,856	102.0
当 年 度 純 利 益		45,826,486	—	△ 40,191,940	—	86,018,426	—

別表3 病院事業会計貸借対照表の対前年度比較表

(単位 円・%)

区 分		平成24年度		平成23年度		前年度対比	
		金 額	構成比	金 額	構成比	比較増減	対比率
資 産	固定資産	2,391,683,184	71.6	2,466,199,343	70.0	△ 74,516,159	97.0
	有形固定資産	2,390,339,045	71.5	2,464,855,204	70.0	△ 74,516,159	97.0
	土地	196,509,876	5.9	196,509,876	5.6	0	100.0
	建物	1,627,535,099	48.7	1,740,604,067	49.4	△ 113,068,968	93.5
	構築物	6,772,387	0.2	6,973,087	0.2	△ 200,700	97.1
	器械備品	495,617,668	14.8	518,525,420	14.7	△ 22,907,752	95.6
	車輛	1,904,014	0.1	2,242,754	0.1	△ 338,740	84.9
	建設仮勘定	62,000,001	1.8	0	0.0	62,000,001	皆増
	無形固定資産	1,344,139	0.1	1,344,139	0.0	0	100.0
	電話加入権	1,344,139	0.1	1,344,139	0.0	0	100.0
	流動資産	950,847,700	28.4	1,059,299,421	30.0	△ 108,451,721	89.8
	現金預金	86,116,940	2.6	242,707,735	6.9	△ 156,590,795	35.5
	未収金	849,234,445	25.4	802,761,339	22.7	46,473,106	105.8
	貯蔵品	15,096,315	0.4	13,430,347	0.4	1,665,968	112.4
	その他流動資産	400,000	0.0	400,000	0.0	0	100.0
資 産 合 計		3,342,530,884	100.0	3,525,498,764	100.0	△ 182,967,880	94.8
負 債	固定負債	0	0.0	0	0.0	0	—
	その他固定負債	0	0.0	0	0.0	0	—
	流動負債	415,024,119	12.4	727,853,125	20.6	△ 312,829,006	57.0
	一時借入金	0	0.0	300,000,000	8.5	△ 300,000,000	皆減
	未払金	381,798,698	11.4	393,662,052	11.1	△ 11,863,354	97.0
	その他流動負債	33,225,421	1.0	34,191,073	1.0	△ 965,652	97.2
負 債 合 計		415,024,119	12.4	727,853,125	20.6	△ 312,829,006	57.0
資 本	資本金	2,937,360,881	87.9	2,853,326,241	80.9	84,034,640	102.9
	自己資本金	2,316,777,719	69.3	2,149,912,719	61.0	166,865,000	107.8
	借入資本金	620,583,162	18.6	703,413,522	19.9	△ 82,830,360	88.2
	企業債	620,583,162	18.6	703,413,522	19.9	△ 82,830,360	88.2
	剰余金	△ 9,854,116	△0.3	△ 55,680,602	△1.5	48,826,486	17.7
	資本剰余金	1,279,722,726	38.3	1,279,722,726	36.3	0	100.0
	再評価積立金	11,669,000	0.3	11,669,000	0.3	0	100.0
	受贈財産評価額	471,749,426	14.1	471,749,426	13.4	0	100.0
	国県補助金	108,931,300	3.3	108,931,300	3.1	0	100.0
	一般会計補助金	687,373,000	20.6	687,373,000	19.5	0	100.0
	欠損金	1,289,576,842	△38.6	1,335,403,328	△37.8	△ 45,826,486	96.6
	当年度未処理欠損金	1,289,576,842	△38.6	1,335,403,328	△37.8	△ 45,826,486	96.6
資 本 合 計		2,927,506,765	87.6	2,797,645,639	79.4	129,861,126	104.6
負 債・資 本 合 計		3,342,530,884	100.0	3,525,498,764	100.0	△ 182,967,880	94.8

別表4 経営分析表

分析項目	24年度	23年度	22年度	23年鑑	算式
固定資産構成比率	71.6%	70.0%	71.1%	71.4%	{固定資産／(固定資産＋流動資産＋繰延勘定)} * 100
固定負債構成比率	18.6%	20.0%	25.8%	46.5%	{(固定負債＋借入資本金)／負債資本合計} * 100
自己資本構成比率	69.0%	59.4%	62.8%	46.6%	{(自己資本金＋剰余金)／負債資本合計} * 100
固定資産対長期資本比率	81.7%	88.2%	80.2%	76.6%	{固定資産／(資本金＋剰余金＋固定負債)} * 100
固定比率	103.7%	117.8%	113.2%	153.1%	{固定資産／(自己資本金＋剰余金)} * 100
流動比率	229.1%	145.5%	253.2%	398.9%	(流動資産／流動負債) * 100
酸性試験比率	225.4%	143.6%	248.6%	376.7%	{(現金預金＋未収金)／流動負債} * 100
現金預金比率	20.7%	33.3%	53.4%	218.7%	(現金預金／流動負債) * 100
自己資本回転率	2.2回	2.1回	2.4回	1.5回	医業収益／{(期首自己資本＋期末自己資本)／2}
固定資産回転率	2.0回	1.8回	1.9回	0.9回	医業収益／{(期首固定資産＋期末固定資産)／2}
減価償却率	9.2%	8.6%	8.5%	5.6%	{当年度減価償却費／(固定資産－土地＋当年度減価償却費)} * 100
流動資産回転率	4.9回	4.4回	5.0回	2.3回	医業収益／{(期首流動資産＋期末流動資産)／2}
未収金回転率	5.9回	5.7回	6.2回	5.7回	医業収益／{(期首未収金＋期末未収金)／2}
総収支比率	100.8%	92.5%	99.9%	102.9%	(総収益／総費用) * 100
経常収支比率	101.0%	92.8%	100.2%	103.4%	(経常収益／経常費用) * 100
医業収支比率	91.2%	87.2%	92.8%	99.3%	(医業収益／医業費用) * 100

注 23年鑑……平成23年度地方公営企業年鑑の市立黒字病院平均値

分 析 項 目	24 年度	23 年度	22 年度	23 年鑑	算 式
利 子 負 担 率	1.8%	2.4%	3.2%	2.3%	$\{支払利息 / (一時借入金 + 借入資本金)\} * 100$
企業債償還元金対減価償却費比率	77.2%	169.7%	179.1%	—	$(建設改良の企業債償還元金 / 当年度減価償却費) * 100$
職員給与費対料金収入比率	54.9%	58.8%	55.8%	52.1%	$(職員給与費 / 料金収入) * 100$
病 床 利 用 率	65.5%	65.5%	72.9%	80.2%	$(年延入院患者数 / 年延病床数) * 100$ (一般病床)
1 日 平 均 患 者 数 (入 院)	224 人	224 人	249 人	211 人	年延入院患者数 / 365日 (一般病床)
1 日 平 均 患 者 数 (外 来)	620 人	593 人	702 人	533 人	年延外来患者数 / 外来診療日数(245日)
外 来 入 院 患 者 比 率	185.8%	176.5%	187.4%	177.7%	$(年延外来患者数 / 年延入院患者数) * 100$ (一般病床)
医 師 1 人 1 日 当 り 患 者 数	16.1 人	16.2 人	16.9 人	13.9 人	$(年延入院患者数 + 年延外来患者数) / 年延医師数$
医師1人1日当り患者数(入院)	5.7 人	5.8 人	5.9 人	5.0 人	年延入院患者数 / 年延医師数
医師1人1日当り患者数(外来)	10.5 人	10.3 人	11.0 人	8.9 人	年延外来患者数 / 年延医師数
医業収益に対する職員給与費割合	51.2%	54.7%	52.1%	49.0%	$(職員給与費 / 医業収益) * 100$
病 床 1 0 0 床 当 り 職 員 数	93.6 人	98.0 人	98.0 人	131.6 人	$\{年度末職員数 / (年度末稼動病床数 - 年度末感染症病床数)\} * 100$
他会計繰入金対経常収益比率	13.7%	10.9%	12.3%	8.9%	$(他会計繰入金 / 経常収益) * 100$
他会計繰入金対医業収益比率	15.5%	11.9%	13.6%	9.8%	$(他会計繰入金 / 医業収益) * 100$
他会計繰入金対総収益比率	13.7%	10.9%	12.3%	9.2%	$(他会計繰入金 / 総収益) * 100$
1 床 当 り 繰 入 金 (収 益 的 収 入)	2,216 千円	1,594 千円	1,994 千円	—	他会計繰入金 / 年度末病床数

注 23 年鑑……平成 23 年度地方公営企業年鑑の市立黒字病院平均値